別紙　２

南相馬建設機械講習所長　　殿

写　真

|  |  |
| --- | --- |
| 管理者 | 受　付 |
|  | 　　　　　　 |

（太線内のみ記入してください）

車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削）運転技能講習受講申込書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受講者に関する事項 | フリガナ |  | 生年月日　　　　　　　　　年　　　月　　　日　生 |
| 氏　名 | 印 |
| 電話　自宅　　　　　　－　　　－　　　　　　携帯　　　　　－　　　　　－　　　　　　　　 |
| 住　所 | 〒　　　　　－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 勤務先 |  | ℡　　　（　　）　　　　　　　　 |
| 勤務先住所 | 〒　　　　　－　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 一部科目免除に関する事項 | A | １建設業法施工令（昭和31年政令第273号）第27条の3に規定する建設機械施工技術検定のうち1級の技術検定に合格した者で実地試験においてトラクター系建設機械操作施工法を選択しなかったもの又は2級の技術検定で昭和48年建設省告示860号に定められた第4種から第6種までの種別に該当するものに合格した者確認書類（免許・修了証）　　　　　年　　月　　日　　　　確認者　印 |
| B | １道路交通法（昭和35年法律第105号）第84条第3項又は同条第４項の大型特殊自動車免許を有する者２道路交通法84条第3項の大型自動車免許、中型自動車免許、準中型自動車免許又は普通自動車免許を有し又は大型自動車第二種免許、中型自動車第二種免許、普通自動車第二種免許、を有しかつ、令第20条第2号若しくは安衛則第36条第9号の業務のうち令別表第7第1号、第2号若しくは第6号に掲げる建設機械の運転の業務（鉱山保安法（昭和24年法律第70号）第2条第2項及び4項の規定による鉱山における令別表第7第1号、第2号又は第6号に掲げる建設機械で内燃機関を原動機として使用し、かつ、不特定の場所に自走できるものの運転の業務を含む。次項において同じ。）又は令第20条第4号若しくは安衛則第36条第5号の3の業務に3ヶ月以上従事した経験を有する者　　３不整地運搬車運転技能講習を修了した者　修了証確認　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　　　　確認者　印 |
| C | １令第20条第2号若しくは安衛則第36条第9号の業務のうち令別表第7第1号、第2号若しくは第6号に掲げる建設機械の運転の業務又は令第20条第4号若しくは安衛則第36条第5号の3の業務に6ヶ月以上従事した経験を有する者免許証確認　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　　　　確認者　印　　　　　　　　　　　　　　 |
| D　　 | １車両系建設機械（基礎工事用）の運転技能講習を修了した方　免許証確認　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　　　　確認者　印　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 運転業務経歴証明欄 | 使用車種　　[機体重量　　　　　ｔ]　　　[車種形式等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]運転従事期間　[　　　　　　年　　　月　　　日　～　　　　　　　年　　　月　　　日]上記経歴等に相違ないことを証明いたします事業所名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　証明者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 講習関連事項 | 受講希望日 | 　　　　年　　　　月　　　　日　　　　～　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日　　　　　　　　　　　 |
| 受講コース | A（10時間）　　B（14時間）　　C（18時間）　　D（34時間）　　E（免除無・38時間）　　　　　 |
| 講習期間 | 　　　　年　　　　月　　　　日　　　　～　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日　　　　　　　 |
| 修了証 | 番号第MS　　　　　　　　　　　　　　　交付年月日　　　　　　　年　　　　月　　　　日　　　　　　　　　 |
| 注　１　一部科目免除で申込む場合は資格証の原本と写しを提示して頂くか申込書に添付して下さい。　　２　科目免除関係に虚偽の申請が認められた場合は、修了証を交付できないことがあります。　　３　一度納入された受講料は原則として返還できませんのでご了承ください。　　　　　　　　　　　　　　　　　 |